

街道地図のもとになっている「歴史の道調査報告者」は、全国47都道府県の内42府県で国の補助事業として発行されている。

- (1) 発行状況 別紙「歴史の道調査報告書 発行履歴」を参照
- 発行年 昭和53年（宮城県・長野県・宮崎県）から現在まで
 - 発行者 府県の教育委員会
 - 調査人 調査チームを組み、教育委員会がまとめる
地域の大学・高校の先生、知識人などが構成員
 - 発行冊子数 全国約450冊
 - 発行年 各府県では3年～6年計画で全街道調査し発行後終了
1街道は1年程度の調査期間で一括発行
一度発行された街道の再発行・修正発行はない。
 - 街道の選択 府県の自主選択 平均して府県で10街道選択
 - 刊行物 数百部程度を発行し県図書館にも置く（非売品）
一般向けの内容でパンフレットにした府県もある
（群馬・三重・島根・鹿児島など）
 - 刊行物販売 一般販売は少なく（福島・長野・岐阜・静岡・岡山など）
現在在庫は殆どない
- (2) 発行内容 1街道でA4版約20P～30P使用
- 街道毎の歴史、現況などを地図・写真などを入れ専門的に記録している。
- 街道の概要 街道の成り立ち、歴史的な変遷などの概要を書いているが
難しい。街道名の由来もあり。根拠となる絵図・古文書
などの出典名やその一部の抜粋図・記事などもある。
 - 街道の現況 街道の今の状況を実施調査風に列記している。
現在道路の通行状況、旧道の残存状況、沿線の寺社、道標、
石造物、建物、旧跡の列記
 - 街道地図 主に2万五千分地形図、5万分地形図が多いが、詳細地図
や縮小地図概略図などもある。
 - ルート記入 全国レベルの統一様式はない。ルート・沿道旧跡などを黒
太線、赤色で記入。現存有無などの区別は府県により違う。
中世ルート・船交通ルートの記入の府県もあり。

報告書は府県立図書館に何冊か必ずありますので、一度手に取って見て下さい。
今回は街道小話になっていなくてすみません。お世話になっているので1ペー
ジだけお礼を込めて使わせてもらいました。